

## 目 次

はしがき

自他交替動詞 climb の通時的発達 .....	石崎 保明	1
文法化のメカニズムについて —D 要素の発達の見点から— .....	茨木 正志郎	16
判断を表す TO 節に関する一考察 .....	大村 光弘	30
古英語における遊離数量詞の統語的分析 .....	夏 思洋	45
構文化における文法化の位置づけ —同族目的語構文と軽動詞構文を中心に— .....	久米 祐介	57
否定辞 <i>ne</i> で始まる倒置文の史的变化について .....	小池 晃次	72
That 痕跡効果の通時的变化について .....	近藤 亮一	84

古英語から中英語における現在分詞による名詞前位修飾構造の史的発達  
について

.....杉浦 克哉 97

come/go doing に関する通時的考察

.....宋 蔚 108

英語史における OV 語順の消失

—不定詞節を中心に—

.....田中 智之 119

分裂文における焦点要素の歴史的発達

.....田中 祐太 134

英語史における現在分詞と動名詞の相互作用について

.....中川 聡 147

tough 構文における受動不定詞の出現と消失について

.....中川 直志 161

近・現代英語における焦点化副詞の用法の変遷

—just を中心に—

.....中野 弘三 175

I know not why

—後期近代英語における残留動詞移動—

.....縄田 裕幸 192

英語史における名詞修飾の分離過去分詞句について

.....パイ チゴチ 207

他動詞虚辞構文の発達に関する統語的アプローチ .....	本多 尚子	221
不定詞疑問節の統語構造の歴史的变化に対する一考察 .....	松元 洋介	236
名詞句内における and を伴う形容詞の分布 —共時的・通時的考察— .....	柳 朋宏	247
疑似空所化からみる英語法助動詞の史的発達 .....	山村 崇斗	262
英語の史的発達にみる小節構造の変化について .....	横越 梓	278
言語変化における主要部媒介変数の働き .....	若山 真幸	294
執筆者一覧.....		309